

5/30

本県知事を表敬訪問

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたホストタウン交流計画の一環として本市に滞在している研修生3人が、橋本県知事を表敬訪問しました。3人は、日本語でパラオの文化や魅力などを紹介し、体験した田植えなどの感想と市内での生活の様子について話しました。

知事からは「県と常陸大宮市、パラオ共和国の友好親善のため頑張ってください」との励ましの言葉を受け、3人は、「日本語や文化などを更に勉強し、早く市民のみなさんと親しくなって日本とパラオをつなぐ架け橋になりたいです」との意気込みを伝えました。



▲ 県知事と記念撮影

6/12

パラオ紹介コーナー

市役所本庁舎内1階ロビーに、パラオ共和国の紹介コーナーが設置されました。パラオ研修生の手作りによるパラオの地図をはじめ、4月にパラオ共和国と宮城県蔵王町、本市の3者で締結した事前キャンプに関する基本合意書やパラオの木彫り職人が作った美しいストーリーボード（民芸品）の展示をしています。ぜひご覧ください。



パラオ共和国について紹介します



今月は私、アスティンニラケドがパラオのスポーツを紹介します。私はスポーツが好き！先日、野球の試合に出場しました。とても楽しかったです！！

スポーツについて

パラオでは日本と同様に、バレーボール、バスケットボール、陸上などの様々なスポーツが行われていますが、特に、野球はパラオ国内で最も人気があります。

野球は、1920年代の初めに日本人によって伝えられたため、パラオでも「Yakiu（やきゅう）」と呼ばれています。また、パラオには、日本人が作った「アサヒフィールド」という球場があり、パラオの野球経験者は、誰もがこの「アサヒフィールド」で野球をしたことがあるといわれています。もちろん、私もここで野球をしました。

このように、パラオで行われているスポーツは、外国から伝えられたものがほとんどですが、昔からパラオで生活の手段として使われていたものが、今では、マリンスポーツとして楽しまれているものがあります。それは、カヌーです。カヌーは、もともとは物を運んだり、魚釣りに使われたり、時には戦争のためにも使われていたり、パラオの生活でとても重要な役割を果たしてきました。今では、観光客のレジャーや競技スポーツなど幅広く楽しられています。みなさんもパラオに来たら、ぜひカヌーを体験してみてください！

山方小学校の運動会に参加しました！！

5月20日に山方小学校で行われた運動会に、私たち3人も参加しました。そこで、日本とパラオの運動会には違いがあることに気が付きました。競技が違うことはもちろんですが、児童たちが開会式や係の仕事を自分たちで行っていることに驚きました。パラオでは、学校の先生やボランティアの保護者が運動会の運営や進行をします。日本の運動会は、生徒たちがマナーを守って参加していることが素晴らしいと思いましたし、先生も児童も保護者も運動会をより良いものに作り上げようとみんなが一緒になって取り組んでいたのが印象的でした。

5/30

男女共同参画推進会議委員と区長会役員が懇談会を開催

市の男女共同参画の推進を目的に、男女共同参画推進会議委員が区長会役員と懇談会を行いました。

3グループに分かれ、地域内での女性の役割や活動の現状を聞き、それぞれ意見交換を行いました。どのグループでも地域の男女共同参画について活発な意見が出されていました。

区の現状としては、役員には男性が多く、会議や集まりへは男性が出ることが多いが、お祭りなどの行事では女性も積極的に参加していて、男性だけが区の運営をしているわけではないということでした。女性の役員に期待することは、会議を和やかな雰囲気の中で進めたり、女性ならではの視点を様々な場面で取り入れることで、さらに地域を盛り上げてくれるのではないかと意見が出ました。

今回の懇談会は、男女共同参画の重要性について、ともに考えることができた有意義な意見交換の場となりました。



▲ 懇談会の様子

5/23

環境市民会議

常陸大宮市環境市民会議総会が開催されました。本会は市民、事業者、行政等が相互に協力・連携して、本市の環境保全及び温室効果ガス排出削減のため活動しています。

今年度は役員改選により、会長に角田二雄さん（常陸大宮市森林組合組合長）が、副会長には木村勉さん（茨城県地球温暖化防止活動推進員常陸大宮市推進委員会）、金子明さん（常陸大宮市環境保全推進協議会会長）が再任されました。

総会では、今後さらに環境保全に努めていくことを確認しました。



▲ 総会の様子

5/26~6/3

山方漆ソサエティ作品展

漆の普及に取り組むY.U.S山方漆ソサエティ作品展が道の駅常陸大宮かわプラザの多目的ホールで開催されました。第16回目を迎える今回の作品展は、約40人の会員が制作した、お盆やお椀、アクセサリなどを展示。作品によっては一部が販売されました。

漆の持つ独特の光沢や自然が作り出した木の模様など、来場者は一つひとつじっくりと鑑賞していました。山方地域内で生産される奥久慈漆は、透明度が高く光沢も良いため、その品質は日本一とも言われています。

会員は「地元産の良質な漆器等を日常生活の中で使ってもらえることが、漆の普及に繋がり一番の振興になる」と話していました。



▲ たくさんの漆器が展示されました

6/3-4 モータースポーツde活性化

常陸大宮モータースポーツ de 活性化プロジェクト(主催:チームEVES、共催:あきない組)が、旧檜沢小学校を主会場に2日間開催されました。キャンプや素人バイクレース、吉田友則シェフによる「旅缶」を使った料理講習も行われました。常陸大宮大使でもあるプロライダー、大森雅俊さんによるバイクパフォーマンスイベントは最高潮に。会場は熱気と大声援に包まれました。



▲ 見事なパフォーマンス

6/11 身近な水環境を観察

富岡橋の河川敷で、21人が参加して久慈川の水質・水生生物調査(主催:市環境市民会議)が行われました。これは、どんな水生生物が生息しているのか調査することによって、河川の水質を総合的に評価し、環境問題への関心を高めるため、全国的に実施されているものです。

はじめに、参加者が川に入り水生生物を採取したところ、カワゲラやカゲロウの幼虫、ナマズなどが生息していることが分かりました。そのあと、川の水について気温、水温、COD(化学的酸素要求量)を調査。調査した県環境アドバイザーの中村恵美子さんは、「久慈川はカゲロウなどが生息していて自然豊かな川です」と話していました。



▲これは何だろう?

6/7 民間活力で地域を活性化!

昨年度、(公財)東日本鉄道文化財団の支援を受けて、美和地域の活性化に取り組む「森と地域の調和を考える会」(代表:龍崎真一氏)が高部館を中心とした整備事業を行い、城跡見学の安全対策と案内板の設置を実施しました。その活動が認められ、引き続き事業支援を受ける今年度は、高部館中心部の岡山邸庭園整備を計画しています。

今秋10月21日(土)、22日(日)に予定されている文化財の集中曝涼(普段見ることのできない文化財の一般公開)では高部館見学ツアーや町並み見学も企画されています。



▲(左) 助成事業通知書受け取る龍崎代表

7/2 一斉クリーン作戦実施

市道路・河川の一斉クリーン作戦(主催:市環境保全推進協議会)が実施されました。

ごみのない清潔で住みよいまちづくりをめざして、各地区の環境保全推進委員長を中心に地域住民や市内中学校、常陸大宮市ライオンズクラブ、常陸大宮市建設業協会、市内郵便局、筑波銀行など10,119人が国道・県道・市道及び河川の空き缶やペットボトル、紙くずなどのごみを回収しました。

この日は、可燃ごみ2,690kg、不燃ごみ1,700kg、その他粗大ごみが回収されました。



▲暑い中お疲れ様でした

6/7 郵便局との協定

本市と市内郵便局及び那珂郵便局は、地域の安全安心に向けて連携を図るため、「地域における協力に関する協定」と「災害発生時における協力に関する協定」の二つの協定を締結しました。

市役所で行われた調印式には、三次市長と市内郵便局を代表して関昌弘大宮郵便局長、市内でも業務を行う河内利宗那珂郵便局長が協定書に署名し、協定を締結しました。

「地域における協力に関する協定」は、市内で郵便物の集配を行う郵便局員が、業務中に高齢者や子どもの異変に気付いた場合や、道路の損傷・不法投棄を発見した場合に、市に情報を提供いただくものです。

また、「災害発生時における協力に関する協定」は、災害発生時における市と郵便局が収集した避難者情報の共有や、避難所における臨時郵便差出箱の設置や緊急車両として郵便局車両の貸し出しなどを行うもので、市民の皆さんの生活に

関する不便さや不安を少しでも軽減することを目的としています。

市では、この協定締結をきっかけに、安全で安心して暮らせる地域社会づくりを一層推進していきます。



▲(左) 関大宮郵便局長 (右) 河内那珂郵便局長

6/3 おはなし会

読み聞かせボランティア団体によるおはなし会が毎週土曜日と第3木曜日の午前10時30分から図書館の児童コーナーで開催されています。

この日は、「そらまめくんのベッド」などのおはなしに子ども達は目をきらきら輝かせ、親子でおはなしの世界を楽しんでいました。

おはなし会は、どなたでも予約不要・無料で参加できます。



▲おはなし会楽しいね!

読み聞かせ
ボランティア団体
ロゼのつどい
くれよん
美和かわせみ
ひこうき雲
めばえの会
どんどんちっち
おひさま
はみんぐばあど
御前山かわせみ
ピピキキ

6/26 第二中学校竣工式

市立第二中学校の校舎及び屋内運動場が完成し、竣工式典が行われました。

新しく完成した校舎、屋内運動場はともに鉄筋コンクリート造で耐震構造には十分配慮しました。校舎屋根にはOMソーラーパネルを設置。屋根の下を流れる空気を太陽熱で暖め、空気熱を床暖房に利用するなど、自然エネルギーを活用した環境にも優しい設計です。屋内運動場は、床を従来の板材でなく、スポーツ塩ビシートを採用して、安全で快適なスポーツ環境を実現しました。

また、常陸大宮市産の木材をふんだんに使用し、温かな雰囲気的空間を作りました。今後、地域スポーツ振興や災害時の避難場所として、地域の重要な拠点施設としても期待されます。



▲ 竣工記念テープカット

6/10 日野市と剣道交流

本市の都市交流事業の一環として、西部総合公園体育館で、東京都日野市剣道連盟に加入している6チームと市剣道連盟に加入している5チームが交流試合、合同練習を行いました。

これまで日野市とは、野球やサッカーを通してスポーツ交流を図っていましたが、今回は初めて剣道で交流。選手と指導者全員で準備体操、素振り、基本技などを行った後、試合を行いました。開会式で市選手代表として歓迎の言葉を述べた山方南小6年（御城館所属）の野上晴杜さん



▲ 真剣勝負の試合



▲ バーベキューおいしかったかな？

は、「1試合目は1本取られたけど焦らないように集中して落ちて打ったら、2本取れて勝てた。日野市の選手は強い。試合の最後にも礼をしてくれて、すごく爽やかな気持ちになった。また次回、試合をやってみよう」と話していました。

剣道で汗を流した後は、道の駅常陸大宮かわプラザへ場所を移し、みんなでバーベキュー。地元で採れた新鮮野菜とお肉を食べながら、にぎやかに交流が図られました。次回は12月に、本市の選手が日野市に伺い交流試合が行われます。

6/9 表敬訪問

市内在住で小瀬高等学校2年の鈴木蓮さんが、愛知県名古屋市で5月3日に開催された、全国高校弁論大会で4位に入賞し、その報告をするため市長と教育長を表敬訪問しました。この大会は今年で71回を数える歴史あるものです。鈴木さんの入賞を称え、上久保教育長からは市教育長賞が授与されました。



▲ (右) 報告をする鈴木さん

6/25 行政相談

市の行政相談委員がピサー口で、キャンペーンと同時に行政相談所を開設しました。チラシを配りながら行政相談活動をPRしたり、市民の皆さんの困りごとに耳を傾けたりと熱心に活動していました。

行政相談とは、日々の生活の中での困りごとを、行政相談委員が身近な相談相手として聞き、解決に向けて行政や関係機関との架け橋になるものです。

次回の相談所は、9月19日（火）13時から御前山保健福祉センターで開設されます。困りごとなどご相談ください。



▲ (奥) チラシを配る根本委員

6/26 NHK 旅するラジオ公開生放送

道の駅常陸大宮かわプラザに、NHKラジオ・FMで放送されている「旅するラジオ」のラジオイベントカーが登場し、公開生放送が行われました。テーマは『集う、「ひよっこ」を支える町の人たち』。出演したのは、ドラマ出演者に農作業の指導をした金子健さん・佐藤一夫さん、「おらげの飯」メニューを考案した、かわプラザ常陸亭料理長の坪井清さん、岩崎産胡麻生産組合長の小泉義文さん、JA常陸大宮地区女性部の清水久子さん。撮影秘話や特産品について話し、本市の魅力在全国に発信しました。



▲ 左から大野アナウンサー、金子さん、佐藤さん、坪井料理長
▶ 上から小泉さん、清水さん

6/18 外国料理で異文化交流

御前山市民センターで、市国際交流会員や海外出身者など多くの参加者のもと「イタリアンランチ」外国料理で異文化交流 in 御前山（主催：市国際交流協会）が開催されました。料理は海外出身者が講師を務め、グループごとにイタリアンパスタや、イギリス料理のスコーン、ブラジルランチ、パオオのコロッケなどの料理を作りました。

会食交流会では、料理を囲み、和やかな雰囲気の中で各国の文化や習慣などについて会話が弾んでいました。

また、ネパールの民族舞踊の披露や、お茶席でおもてなしが行われるなどし、参加者は外国料理を通じて異文化への理解を深めました。



▲ 料理をしながら国際交流

6/18 常陸大宮ジオツアー

常陸大宮ジオツアー「諸沢川と山里を歩く」（主催：茨城県北ジオパーク推進協議会ジオネット常陸大宮）が開催されました。ツアーは約30人の参加者と御城展望台からスタート。目下に広がる雄大な展望を楽しみながら、久慈川と大地を形成する地質などの説明を受けました。その後、諸沢地区に移動し、十二所淵と諸沢川に降り、長い時間を掛けて川が育んだ豊かな地質と鉱物などについて学びまし



▲ 十二所淵で説明に聞き入る参加者



▲ 皆さんで記念撮影

た。諸沢川はメノウ石をはじめ、以前は大谷石も取れたそうで、鉱物が好きな人にとって宝の山だということです。

ツアーの最後は、あやめ祭り会場で諸沢あやめ園育成会が愛情を込めて育てた美しいあやめを見学。昼食は、会場で地元の皆さんが用意したおこわやお煮しめなどに舌鼓を打ちました。参加者からは「ツアーはとても楽しく、昼食が最高においしかった」と感想がありました。

6/9~23 市議会定例会

平成29年第2回常陸大宮市議会定例会が開会されました。この定例会では、次の議案（市長提出議案）の審議が行われ、それぞれ可決、承認及び同意されました。

条 例

- 常陸大宮市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

平成29年度補正予算

- 常陸大宮市一般会計補正予算
- 常陸大宮市公共下水道事業特別会計補正予算

専決処分の承認

- 常陸大宮市税条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

その他

- 財産の取得について
- 工事請負変更契約の締結について
- 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
小田倉美由紀さんを人権擁護委員として推薦するため同意を得ました。

スポーツ大会結果

第25回春季ソフトボール大会

開催日：平成29年5月21日（日）・28日（日）
 主催：市ソフトボール連盟（神永哲男会長）
 会場：西部総合公園多目的グラウンド 他2会場
 参加：29チーム

優勝 舟生ソフト
 準優勝 盛和
 第3位 若林桜台インパルス
 中富サンクス

最優秀選手賞 海老根 大将さん（舟生ソフト）
 最優秀投手賞 小久保 智宏さん（舟生ソフト）
 敢闘賞 大森 陽市さん（盛和）



▲優勝した舟生ソフトの皆さん

第25回常陸大宮市民ゴルフ大会

開催日：平成29年5月24日（水）
 主催：市ゴルフ連盟（大瀧愛一郎会長）
 会場：ボボスカントリークラブ久慈川コース
 参加：109人

優勝 大瀧 愛一郎さん
 準優勝 宇留野 安司さん
 第3位 菊池 隆さん
 第4位 三次 弘史さん
 第5位 渡辺 勝秀さん
 男子ベストグロス 渡辺 勝秀さん 69
 女子ベストグロス 山本 栄子さん 82

※ベストグロスとは、総スコアからハンデキャップを差し引かないスコアをいい、ハンデキャップなしの最も良いスコアのことです。



～市民のまちのできごと～ 市民の方から寄せられた情報を掲載しています

平成29年度全日本卓球選手権大会全国大会へ出場決定！

市内で活動する球友クラブJr.の選手たちが下記の大会に出場して優秀な成績を収めました。おめでとうございます！

全農杯全日本卓球選手権大会
 茨城県予選会ホープス女子シングルス
 第3位 川西 唯加さん
 （大宮西小6年）



川西さんは、7月に兵庫県で行われる全国大会に県代表として出場します！！

全国ホープス・東日本ホープスブロック大会茨城県予選会
 男子団体女子団体とも、7月に神奈川県で行われる関東ホープス大会並びに9月に石川県で行われる東日本ブロック大会に県代表として出場します！！

第2位 女子団体
 川西 唯加さん（大宮西小6年）
 関澤 里菜さん（御前山小6年）
 菊池 結愛さん（大宮西小5年）



第4位 男子団体
 関澤 美昭さん（御前山小5年）
 富山 舞輝さん（上野小4年）
 大津 栄翔さん（飯富小5年）
 大津 宥翔さん（飯富小5年）

